



豊後大野市 農業委員会だより

第17号
豊後大野市農業委員会
平成29年9月1日



／おいしいお餅が食べられますように！＼

7月3日、梅雨の合間をぬって、千歳小学校の5年生14人と千歳幼稚園の園児8人が田植えの体験学習を行いました。この日は、先生をはじめ、お父さんやお母さんのほか、地域の皆さんも参加。植えつけられたもち米は、秋の収穫後、みんなで餅つきをするそうです。

残暑お見舞い申し上げます

朝夕には、秋風が感じられるようになってまいりましたが、今年の夏も台風や集中豪雨などによる農作物への影響に悩まされていることと存じます。

まだまだ残暑が厳しい長い夏になりそうです。
なお一層のご自愛のほどお祈り申し上げます。

豊後大野市農業委員会



新しい農業委員と 農地利用最適化推進委員を紹介します

農業委員会等に関する法律の改正により、5月15日からこれまでの農業委員(定数15名)とは別に、主に担当地区での農地の利用集積や耕作放棄地対策に従事する農地利用最適化推進委員(定数30名)が委嘱されましたので、紹介します。(農地利用最適化推進委員の担当地区一覧表を4ページに掲載)

農業委員



会長あいさつ

豊後大野市農業委員会
会長 後藤 敏生

市民の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素より農業委員会の業務般にわたり、特段のご配慮を賜り厚くお礼を申し上げます。この度、委員皆様からのご支持を賜り会長に就任しました。改めて責任の重大さを痛感しており、皆様のご期待に応えるべく全身全霊を注いでまいりたいと思っております。

さて、五月の朝地町綿田地区の地すべり、七月の九州北部豪雨により甚大な被害が発生しました。

亡くなられた方には心よりご冥福をお祈りし、被災された方々にお見舞いを申し上げます。また一日も早い復旧を願うところです。

昨年の四月一日より、改正農業委員会法が施行され本市においても五月十五日より新制度の中で農業委員十五名、新設された農地利用最適化推進委員三十名で「農地利用の最適化」を推進してまいります。

国内においては、米消費の大幅な減少に象徴される国民の食生活の変化、食品の安全・安心に対する消費者の関心の高まり等、農業生産を取り巻く状況に厳しさを増しています。

近年、社会や経済のあらゆる分野で国際化が進展しており、農業分野でもWTO(世界貿易機関)FTA(自由貿易)EPA(経済連携協定)交渉など開税撤廃を原則とする貿易の自由化に向けた動きが加速しています。

私共、農業委員・推進委員は農業者の公的代表機関として、豊後大野市農業の一層の飛躍と発展のため、市行政と協力しながら様々な問題や課題が山積しておりますが、それぞれの使命を十分に果たしてまいりたいと思っております。

市民の皆様には、まだまだ暑い日が続きます。お身体に十分ご自愛いただき、今後とも委員会の業務にご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。

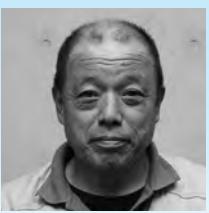
農地利用最適化推進委員



小野 直樹
担当地区:三重5



伊藤 瞳雅
担当地区:三重4



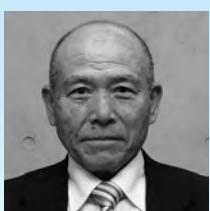
佐藤 正雄
担当地区:三重3



神田 喜生
担当地区:三重2



長野 文重
担当地区:三重1



吉良 郁雄
担当地区:緒方3



合澤 哲彦
担当地区:緒方2



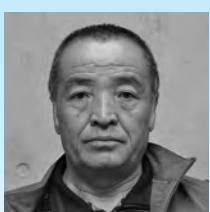
衛藤 徳人
担当地区:緒方1



宮成 敏彦
担当地区:緒方1



三代 敦士
担当地区:清川2



山口 博
担当地区:朝地2



志賀 義和
担当地区:朝地1



古澤 正義
担当地区:緒方6



甲斐 文義
担当地区:緒方5



首藤 満生
担当地区:緒方4



羽田野 成実
担当地区:大野3



後藤 敏春
担当地区:大野2



河野 広一
担当地区:大野1



小野 幸人
担当地区:朝地4



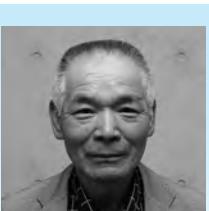
羽田野 幸光
担当地区:朝地3



恵良 健一
担当地区:千歳2



山崎 淳三
担当地区:千歳1



甲斐 哲哉
担当地区:大野6



阿南 金喜
担当地区:大野5



衛藤 幸也
担当地区:大野4



岡本 静
担当地区:犬飼3



水澤 邦治
担当地区:犬飼2



阿南 博文
担当地区:犬飼1



脊冠 道徳
担当地区:千歳3

■農地利用最適化推進委員の担当地区一覧表

区分	氏名	担当地区
三重1	長野 文重(宮尾区)	菅生区、又井区、森迫区、浅水区、宇对瀬区、宮尾区、深野区
三重2	神田 喜生(牟礼区)	川辺区、百枝区、三重大原区、牟礼区、上田原区、法泉庵区、西原区、向野区
三重3	佐藤 正雄(肝煎一区)	市場一区、市場二区、市場三区、市場四区、市場五区、市場六区、市原区、上赤嶺一区、上赤嶺二区、肝煎一区、肝煎二区、羽飛区、鬼塚区、内山区、松谷区、山中区、久知良一区、久知良二区、前内田区、内田区、高屋区、松尾区、下鷺谷区、上鷺谷区
三重4	伊藤 瞳雅(金田区)	下赤嶺岡区、下赤嶺中の原区、下赤嶺下区、朝日ヶ丘区、下赤嶺東区、芦刈区、金田区、入北区、下小坂区、中小坂区、上小坂区、三重原区、東営住宅区
三重5	小野 直樹(久知良二区)	下玉田区、中玉田区、山方区、三重山田区、中尾区、久原区、田町区、小津留区 高寺区、深田区、向田住宅区、中津無礼区、白山東谷、代区、稻積区
清川1	加藤 寿徳(左右知)	白山上区、伏野、宇田枝、左右知、清川平石、六種
清川2	三代 敦士(清川天神)	三玉、清川天神、砂田、清川町東
緒方1	宮成 敏彦(上年野)	尾平鉱山、上畠、滝迫、小原、栗生、上冬原、徳田、開拓、中野、 大石、木野、冬原、下徳田、柚木、上年野
	衛藤 徳人(上冬原)	
緒方2	合澤 哲彦(小宛)	小宛、寺原、草深野、辻
緒方3	吉良 郁雄(軸丸北)	軸丸南、軸丸北、上自在、下自在
緒方4	首藤 満生(越生)	馬場、井上、野尻、越生
緒方5	甲斐 文義(緒方小野)	原尻、久土知、野仲、緒方小野
緒方6	古澤 正義(緒方平石)	知田、大化、天神、馬背畑、上犬塚、緒方平石
朝地1	志賀 義和(朝倉)	近地、朝倉、朝地、坪泉、板井迫、田村、池在、瀬口、館、揚、朝地町 町、和田
朝地2	山口 博(下野)	下野、上尾塚、中尾塚、下尾塚、朝地小野、志賀、宮生東、宮生中央、宮生浦
朝地3	羽田野 幸光(田夫時)	綿田、北平、中熊、臼木、栗栖、田夫時
朝地4	小野 幸人(梨原)	梨原、志屋、温見、小川野、鳥屋、やすらぎ団地
大野1	河野 広一(宮迫)	大野町 町、佐代、妙勝庵、若藤、南、北、藤北、高野、宮迫
大野2	後藤 敏春(田代)	片島、田代、駒鹿
大野3	羽田野 成実(北園)	酒井寺、屋原、桑原、北園、大原
大野4	衛藤 幸也(矢田)	郡山、両家、大野 津留、大野 原、矢田、中原、大字小倉木
大野5	阿南 金喜(杉園)	十時地区、杉園、後田北、後田南
大野6	甲斐 哲哉(安藤)	中土師、安藤、沢田
千歳1	山崎 淳三(前田)	前田、下山
千歳2	恵良 健一(新殿)	高柴、新殿
千歳3	沓冠 道徳(船田)	船田、長石、大高
犬飼1	阿南 博文(栗ヶ畑)	長畑、山内、栗ヶ畑、黒松、高津原、柴北上、柴北下、葛川
犬飼2	水澤 邦治(下野)	下野、上津尾住宅、上六区、下町、中央、上町、小福手、舞田台、田原
犬飼3	岡本 静(戸高)	山奥、戸高、柚野木、久原、久原住宅、西寒田

各委員会の紹介

農政委員会

(工藤妙子委員長・農業委員7名)

市や県の農業施策に対して、農業者や委員からの意見や要望を取りまとめるほか、農業に関する情報や、農業委員会の活動を掲載した「農業委員会だより」を年2回発行。

また、農家の皆さんに、安定した豊かな老後を過ごしていただくために、農業者年金への加入を推進しています。

農地委員会

(神志那静清委員長・農業委員7名)

農地法の許可業務については、毎月各町毎に現地調査等を含めて地区審査会を行い定例総会に提出しています。この他、農地の権利移動の制限に係る下限面積を地域の実情等に照らして定める業務や賃借料の情報提供なども行っています。

促進委員会

(河野広一委員長・農地利用最適化推進委員30名)

促進委員会の主な業務としまして、認定農業者等担い手の育成及び確保や担い手への農地の利用集積、農地の利用調整(斡旋)、遊休農地に対する指導の取組等の協議を行っています。皆さんの農地についても、年1回利用状況を調査させていただいている。

「農地利用状況調査・意向調査」にご協力を!



農業委員会では、優良農地の荒廃を防ぐため、今年度も市内全農地を対象に地域の農地利用最適化推進委員を中心に農地利用状況調査を実施しています。皆さん、ご協力お願いします。

今後、調査の結果を取りまとめ、報告された遊休農地の中で、再生可能な遊休農地の所有者に対し「意向調査」を実施し、調査の回答をもとに優良農地の確保と有効利用、意欲ある農業者への利用集積を図っていく予定です。再度、ご協力をお願いします。

農業者年金は積立年金

安心で豊かな老後のため、農業者年金に加入しましょう！

農業者年金加入条件 次の要件を満たす方はどなたでも加入できます。

- ① 60歳未満の方
- ② 年間60日以上農業に従事（配偶者・後継者も可）
- ③ 国民年金第1号被保険者



全国農業新聞を購読しませんか？



金曜日発行 月…700円(消費税込) / 年…8,400円(消費税込)

全国農業新聞は、「暮らしと経営」に役立つ情報を届けします。農業に関する最新技術・新製品や新品種、全国各地で活躍する農業者の工夫やアイデア等、農業に役立つ情報を紹介しています。

1週間に1度、農業・農政情報をお届けします。

購読の申し込みは
豊後大野市農業委員会事務局へ！

☎ 0974-22-1001

お気軽にご連絡ください。

かくのごとき九州農業なかんずく豊後大野市の農業者は、儲からない構図に古から構造的な部分があります。だからこそ儲からない農業を儲かる農業に激変するように舵を切り直すとともに、力強く伝統を保守しながら新たな農業施策のリーガルマインドを持つて改革改善する農業委員会が今、求められていると思います。末尾となりましたが、農業委員会としても、いつもお言葉をお待ちいたしております。

昨今の異常気象には、我々農業者はもちろんのこと他産業でも多大な経済損失を被っている。

一例をあげると、都道府県別食料自給率100%を誇る北海道でもジャガイモの不作で、国民嗜好スナックともいえる某有名「当地メー カー」のポテトチップスが消費者へ販売限定で販売され、一部地方では販売停止になる状況でした。全国各地の青果市場でも一時期、高値で市況が推移しましたが、「ここ」をチャンスと考え、そのジャガイモを植え付け育み出荷した。九州産ジャガイモが出始めると一気にポテトチップスも再生産販売、さらに全国の青果市場価格は下落した。

農政コラム

～農業委員の活動から～



ふるさとの大地を守る "若き鉄人たち"

今回は、7月10日に市役所で、これから農業経営の確立を図るために、家族経営協定を結ばれた3組の農家の皆さんをご紹介します。

家族で協力 農業経営

今回の家族経営協定調印式は、農業委員会長立会のもと大島勇治さん・健志さん親子(大野町矢田)、岡崎俊介さん・律加さん夫婦(大野町田中)、塚越功一さん・悠さん夫妻(大野町田中)の3組が家族経営協定を締結されました。

式では、まず後藤会長が「家族や地域の農業者と協力して頑張ってください」とあいさつ。続いて、3組を代表して、塚越功一さんが「いま就農に向けて試行錯誤していますが、これからはお互いを補い合い、高め合いながら、農業経営の確立を図ってまいります。また、市にも貢献できるよう努力します」と決意を表明しました。最後に川野市長が「この協定をもとに一体となってこれからも頑張ってください」とエールを送りました。皆さんの今後の活躍をお祈りします!

【写真下段左から】川野文敏市長、大島勇治さん・健志さん親子、後藤敏生農業委員会会長
【写真上段左から】岡崎俊介さん・律加さん夫婦、塚



「家族経営協定」とは…

家族で取り組む農業経営について、家族全員が意欲とやりがいを持って経営に参画できる魅力的な経営を目指すために、経営や生活・将来の目標(経営の目標・役割分担・収益の配分・生活上の諸事項など)について家族みんなで話し合い、確認したことを「ルール化」として文書化することです。また、農業者年金の保険料助成や各種支援制度が受けられるなどメリットがあります。

農地情報公開システム(通称:全国農地ナビ)をご活用ください!

農地台帳に記載されている農地に関する情報が、全国農地ナビ(農地情報公開システム)により平成27年4月1日からインターネット上で公表されています。このことにより、全国どこから誰でもインターネット上の地図から農地の所在、地目、面積、所有者の貸し付けに対する意向、遊休農地の措置状況を確認できるようになっておりますのでご活用ください。

■ホームページアドレス <http://www.alis-ac.jp>

農地情報公開システム 検索



委員

第17号編集委員

安神 小田 後清工
藤 田 野 島 藤 田 藤
哲 隆 伊 綾 義 妙
生 善 郎 茂 子 幸 子

この農業委員会だよつわ作
る方になつてみて、隅々まで読
むよつになりました。
同じよつに農業をされてい
ない人も、農業や農地について
興味を持つてもいいれるよう頑
張ります。みんなで農業につい
て気軽に話しあおあしそう

5月から農業委員会が新体制でスタートしました。農地利用最適化推進委員とタッグを組んで、いろいろな農地問題に取り組んでいきます。
農業をしていない私が農業委員なんて、農家の皆さんに怒られると思いながらも、女性に気軽に相談したりわかるもんへ、勉強中です。

編
集
後
記

農地に関するご相談

地域の農業委員、農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局へ!

■豊後大野市農業委員会事務局 TEL.0974(22)1001 内線2380~2383